

中小機構九州

自社商品を海外展開するなら 円安の今がチャンス

日本経済に大きな影響を与えている円安。しかし、新たに輸出を始めようとする経営者には好機とも言える。独立行政法人中小企業基盤整備機構（以下、中小機構）では、経済産業省と中小企業庁、ジェトロと一体となり、輸出に取り組む個人事業主、中小企業を支援する「新規輸出一万人者支援プログラム」を積極的に展開中である。

本プログラムは、ジェトロのポータルサイトから申し込みを受け付ける。また、中小機構の「海外展開ハンズオン支援」（相談アドバイス）からでも受け付け可能。本プログラムにおいて中小機構九州本部（池田章本部長）では、「日本の農業産出額の約2割を占める九州は、海外でも需要が見込める商品、商材が多い」との期待から、すでに食品関連、製造業など

の海外事業に携わってきた常駐アドバイザーを5人配置し、国内外300人の専門家とともに経営目線で2022年度に約900件もの相談に対応した。さらに中小企業の経営課題全般に助言を行ってきた強みを生かしつつ、海外企業経営者とのビジネス機会を創出する「海外CEO商談会」や、海外企業とのビジネスマッチングサイト「J-Goodtech（ジエグテック）」、オンライン上でECに関する相談ができる「EC活用支援」など多様な施策で海外展開を複合的・継続的に支援していくという。

これからも中小機構九州本部では支援機関などと協力し、輸出に関心のある事業者の掘り起こしを行い、中小企業の輸出実現に向け事業者に伴走して支援する構えだ。

事業者のみなさま

Be a Great Small.
中小機構

「新規輸出1万人者支援プログラム」

円安をチャンスに輸出を始めませんか？

新たに輸出に乗り出すみなさまを後押しする様々な支援策をご提案します。



専門家による伴走型支援



輸向け商品の開発、
ブランディング
・プロモーション



ECサイトを
活用した販路開拓



輸出商社
とのマッチング など

本プログラムでは、経済産業省、中小企業庁、ジェトロ及び中小機構が一体となり、全国の商工会・商工会議所等とも協力しながら、①新たに輸出に挑戦する事業者の掘り起こし、②専門家による事前の輸出相談、③輸出用の商品開発や売込みにかかる費用への補助、④輸出商社とのマッチングやECサイト出展への支援、などを実施します。

(独) 中小企業基盤整備機構 九州本部 支援推進課 ☎ 092-263-1535